

株式会社 松屋 2021年10月上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	5.4	10月の銀座店は、引き続き、富裕層を中心に高品質の海外ラグジュアリーブランドへの強いニーズがあり、その売上高は前年対比で約2割増となり店全体の売上を牽引しました。化粧品においても、緊急事態宣言中に自粛していた美容部員によるタッチアップ等を再開した結果、売上高は同5%増となりました。また、月中旬以降、最高気温が前年を下回る気候が続いた結果、防寒コート等の重衣料が堅調に推移し、婦人衣料品全体で同12%増となりました。本年においては、前年獲得した大型受注の売上欠落等の特殊要因があった一方、緊急事態宣言の解除により銀座への来街者増え、入店客数も前年に対して約7%の伸びを示し、その結果、売上高も同6.2%増(浅草店を含めると同5.4%増)となりました。
(ご参考)		
銀座店	6.2	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。
浅草店	-5.5	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

※「2021年10月上報告」は、2021/11/12(金)15時の開示を予定しています。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課 関 泰程
Tel 03-3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555